

第3次徳島県地域医療再生計画の概要

【対象地域：徳島県全域（三次医療圏）】

基金充当額 9.95億円

1 医療従事者の養成・確保 601百万円◆医師の負担軽減、業務の効率化 91百万円

- ① 医療事務作業補助者の設置支援 60百万円
- ② 開業医・民間医療機関等による応援診療支援 11百万円
- ③ ④へき地医療拠点病院の機能強化 20百万円
(機器整備による医療機能・研修機能の強化(上那賀病院、半田病院))

◆医療従事者の増強・資質向上 510百万円

- ④ 医師修学資金貸与地域特別枠の継続 138百万円
- ⑤ 徳島大学寄附講座設置 250百万円
- ⑥ 徳島県地域医療支援センターの運営 40百万円
- ⑦ 徳島県小児医療支援センターの運営 20百万円
- ⑧ 徳島県臨床研修連絡協議会への支援強化 2百万円
- ⑨ 専門看護師・認定看護師の育成支援 30百万円
- ⑩ 看護学生への修学資金の拡充 5百万円
- ⑪ 看護師等養成所の専任教員養成 5百万円
- ⑫ 病院内保育所の運営支援 20百万円

2 在宅医療環境の充実 276百万円

◆多職種協働による連携拠点の充実・強化 216百万円

- ① 在宅医療ネットワーク体制の構築支援 80百万円

- ②^⑧在宅医療連携拠点事業 135百万円
(地域における包括的かつ継続的な在宅医療拠点整備を推進)

- ③^⑧地域包括支援センター等在宅医療連携推進事業 1百万円
(介護職員が医療知識を習得する機会を設け、職種間連携を促進)

◆在宅医療サービスの充実・支援 47百万円

- ④ 薬剤師在宅医療連携の推進 1百万円

- ⑤ 認知症疾患医療センターの運営 12百万円

- ⑥ 徳島県高齢入院患者地域支援事業 5百万円

- ⑦ 徳島がん対策センターの運営 22百万円

- ⑧^⑧口腔ケア体制の充実強化 4百万円
(訪問歯科診療機器の追加配置、口腔ケア研修の実施)

- ⑨^⑧NICU長期療養児の在宅支援事業 3百万円
(在宅療養に向けて、保健・医療・福祉関係者の連携強化等)

◆在宅医療を担う人材の育成 13百万円

- ⑩ 多職種協働による在宅チーム医療等を担う人材育成 9百万円

- ⑪^⑧看護技術強化研修事業 4百万円
(在宅医療を推進する看護職員のための実践的技術研修の実施)

3 災害医療体制の強化 118百万円

- ① 災害拠点病院等の機能強化 100百万円
災害拠点病院等における自家発電装置の新設や上層階への移設、災害時緊急用ヘリポートの整備など、南海トラフ巨大地震による津波浸水対策をはじめとした災害拠点機能の更なる充実・強化を図る。
(県立海部病院、県立三好病院、鳴門病院、徳島市民病院、徳島病院)
- ② 災害時の通信手段の強化 4百万円
(災害拠点病院、保健所等へのデジタル簡易無線の整備)
- ③④ 災害時における人工呼吸器装着難病患者受入体制の強化 6百万円
(難病医療拠点病院の人工呼吸器の整備)
- ④⑤ 災害時歯科医療体制の推進 4百万円
(被災者の口腔管理のための研修の実施)
- ⑤⑥ 災害犠牲者身元確認の強化 1百万円
(歯科医師による身元確認作業のための機器整備)
- ⑥⑦ 災害時栄養管理体制の推進 3百万円
(避難所等における被災者の栄養管理のための研修等の実施)

